



1.木と人・出会い館に来館

塩田館長、当日の担当建築士と相談

当日出会った建築士を選ばなければいけないという事はありません。館長に希望の家について相談し、相応しい建築士を何人か紹介して貰いましょう



2.何人かの設計士とお見合い

気になる建築士と面談。

・決め手のポイント

自分たちと相性は合うか

実際の建物を見学してみて気に入るかどうか等



3.建築士を決定

館を通じ建築士に連絡。設計契約。

設計料。契約の仕方。は建築士によって違います。

面談の時に確認しておきましょう。

通常、建築士が行う業務内容は、設計、監理です。

設計手数料は設計料に工事監理を含めたもので、一般的に工事費の8%~16%程度とされています。

設計の流れ

基本構想・・・家づくりについての希望を建築士に伝えプランを作成してもらう。

一番自由に考えられるこの期間にじっくり建築士との話し合いの時間を充分に取るようにしましょう。

基本設計・・・通常、平面、立面、断面、模型等

約2~3ヶ月

図面が出来てくると、家の出来上がりがかなりイメージできます。建築士によって図面の内容は多少違います。建物の内容について分からない事があれば充分説明を受けましょう。

実施設計・・・建物の詳細が分かるように 数十枚にわたって図面が書かれます

約1ヶ月

実施設計では、構造、設備材料など仕様が決定されます。概算を聞き、この段階で予算オーバーになるようでしたら、材質を変更する等、建築士と相談しましょう。この図面をもとに工務店から見積もりをとります。



4.工事契約

工務店に見積もり依頼。  
請負契約を交わす。

技術と経験のある工務店を建築士に推薦していきましょう。施主が指定する事も出来ませんが、順調な工事進行の為建築士との協力、連携がとり安い事は大事なポイントと言えるでしょう。



5.工事開始

約5~6ヶ月  
複数回。現場での打ち合わせ。

建築士は図面通りに施工されているかを監理します。工事に対する質問は先ず建築士に相談して下さい。



6.竣工

入居

竣工検査合格後 引渡しがあります。メンテナンス等について確認しておきましょう。